



外国人患者受入のための 言語対応ウェビナー



我が国において、新型コロナの影響による入国者制限が2022年10月に撤廃され、併せて検査等の見直しにより、入国外国人のパッケージツアー限定措置も解除されました。また、九州は地理的にもアジアの玄関口と言える場所に位置しており、過去にもクルーズ船入港が多い地域ですが、11月に国交省は2023年春にも国際クルーズ船の日本受入を再開すると発表しました。

これから医療機関は、外国人患者を受け入れる機会も増加すると考えられています。ますます患者受入に備える必要性が高まっています。

今回、(一社)国際臨床医学会の認定制度である医療に特化した「医療通訳士」制度についての概要と、医療機関をサポートされている企業様から現場と最近の言語対応のトレンドについてお話していただきます。

外国人患者受入の言葉の問題で不安を抱えている医療機関の方や、今後受け入れ体制づくりを検討されている医療機関の方、参加をお待ちしております。

日時

2023年 2月 2日(木) 15:30~17:30 ※接続 15:15

プログラム

講師 他

◇ 開 会 (15:30~15:40)

座長 浦部 大策 氏

(九州国際医療機構 幹事:(社医)雪の聖母会 聖マリア病院 国際事業部部长)



◆ 基調講演 (15:40~16:10)

医療通訳士制度の紹介 中田 研 氏

(国際臨床医学術学会 理事・認定制度委員会委員長・大阪大学大学院教授)



◇ 休憩

◆ 医療通訳・翻訳事業者 (16:15~17:25)・医療通訳・電話通訳・タブレット3社

「医療現場における電話通訳」

(株)ビーボーン 本社営業部 課長 バークレーマッシュュー 氏



「多言語支援サービスのご紹介」

(株)テリロジーサービスウエア ソリューション事業部 部長 中山 徹 氏



「医療分野における通訳を含めた取り組みのご紹介」

(株)BRICK's デジタルソリューション部 マネージャー 石塚 和幸 氏



質疑応答

◇ 閉 会 (17:25~17:30)

対象

医療機関従事者の方(医師、看護師、薬剤師、受付、事務 その他)

費用

無料

《 2023/2/2 「外国人患者受入のための言語対応ウェビナー」 参加申込書 》

申込み案内

○次のURL または、QRコードにアクセスし申込願います。

(https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Ki_cOo5DSvyVTJjjozV_sQ)

下記からもアクセス可能です

- ・九州国際医療機構ホームページ「イベント」コーナー
(<https://www.q-kimo.com/>)
- ・九州経済連合会ホームページ
「情報発信」『九経連活動(案内・報告)』コーナー
(<https://www.kyukeiren.or.jp/>)

参加申込は
QRコードスマホでも
対応可能です

↓↓↓



申込み期限

2023年 1月26日 (木)

参加について

- ・今回のセミナーは、コロナ禍でもありZoomによるWeb参加のみとなっております。
- ・定員がございます。定員になり次第申込を終了させていただきますので、お早目の申込をお願いします。
- ・何卒ご了承くださいますようよろしくお願いいたします。
- ※事前質問がある方は、登録時に質問を受け付けております。
- ・当日も、1部「Q&A」での質問もお受けいたします。

「九州国際医療機構」とは

2019年2月、一般社団法人九州経済連合会の呼びかけにより発足した、外国人患者受入れ体制整備を推進するための団体です。

医療機関の課題解決と九州経済活性化を同時進行で取り組むべく、「在留・訪日外国人が不慮の怪我や病気をした際にスムーズな受入れができる院内体制整備」や「医療渡航の受入れ支援」のため、九州の医療界と産学官が連携して、これらのテーマに取り組めます。

詳しくはホームページ(<https://www.q-kimo.com/>)をご覧ください。